

## 国内航空会社に勤務する女性客室乗務員の BMI と、ボディイメージ、食生活に関する調査・研究のお知らせ

神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間	2021年11月25日～2022年3月31日
研究課題	国内航空会社に勤務する女性客室乗務員の BMI と、ボディイメージ、食生活に関する調査・研究
研究の概要	<p>日本の若い女性には「やせ」（日本肥満学会の定めた基準：BMI18.5未満）が多く、「健康日本21」において、課題として示されている。とりわけ20代女性のやせの割合は、過去10年間、20%前後で推移している。</p> <p>やせにより、栄養不足や骨粗鬆症のような様々な健康への悪影響が懸念されており、本人の健康を損なうのみならず、妊婦の低体重は、低体重児を出産するリスクを高め、児の将来的な生活習慣病のリスクを高める可能性があることが報告されており、社会全体の損失にもつながりかねない。</p> <p>若年女性のやせの原因は、ボディイメージに及ぼすメディアの影響、食生活の乱れ、ストレスなどが挙げられているが、本研究では、国内航空会社の国内拠点に勤務する女性客室乗務員を対象に、自身の体型に関する主観的なイメージであるボディイメージ、並びに食生活についての調査を実施し、若年女性客室乗務員のやせの要因の現状把握をすることを目的としている。この調査・研究は、若年女性のやせに起因する未病改善に寄与できる可能性がある。</p> <p>方法：無記名のウェブアンケートを実施し、得られたデータから年代別の女性のやせ等における現状や要因等について探索的分析を行う。</p>
研究組織	<p>研究代表者：ヘルスイノベーション研究科 修士課程 2年 石田智代</p> <p>研究分担者（指導教員）：ヘルスイノベーション研究科 教授 吉田穂波</p> <p>研究分担者（指導補助教員）：ヘルスイノベーション研究科 准教授 津野 香奈美</p>
個人情報の取扱い	研究対象者の年齢、身長、体重、職位、乗務員経験年数の他、食習慣、ボディイメージに関する調査項目を無記名で収集するため、個人情報は取り扱わない。
その他	

対象となる方で、研究の内容や、ご自身の検査結果などの研究への使用に関して、より詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。ご協力よろしくお願い申し上げます。

### 〔問い合わせ先〕

研究代表者： ヘルスイノベーション研究科 修士課程 2年 石田 智代

TEL：044-589-8100（代表）